

## プール及び野外活動施設等の方針の方向性について

平成 22 年度の「横浜市事業評価会議」及び 23 年度の「横浜市公共施設のあり方検討委員会」で、本市が所有するプール及び野外活動施設等の効率的、効果的な運営及び施設のあり方についてご提案をいただきました。この提案を踏まえ、市民や市会の皆さまからもご意見をいただきながら、24 年 8 月に「プール及び野外活動施設等の見直しに係る基本的な考え方」（以下、「基本的な考え方」と言う。）を策定し、プール及び野外活動施設等を取り巻く環境や現状と課題、見直しの考え方などをまとめました。現在、この「基本的な考え方」に基づき、プール及び野外活動施設等の見直しを進めています。

「基本的な考え方」において、施設の存廃や集約化の方針を 26 年度末までに検討することとしていた、市民局所管の港南プール、栄プール、本牧市民プール及び横浜プールセンターについて、26 年度に実施した取組の内容や各施設の利用状況、利用状況等を踏まえた各施設の方針の方向性をとりまとめましたので、ご報告します。

### 1 26 年度に行った取組

#### (1) プール施設全体

- ・市連会・区連会（6 月定例会）を通じて、プール及び野外活動施設等の利用促進への協力を地域へ依頼するとともに、全区の自治会町内会への班回覧（11 万部）を実施
- ・「横浜市プールガイド」の配付・配架を拡大（計 20 万部）（市立小学校の全児童への配付、区役所への配架に加え、新たに地区センター 80 か所、スポーツセンター 18 か所、PR ボックス 29 か所等に各 100 部ずつ程度配架）
- ・広報よこはま市版・区版へのプール特集記事の掲載
- ・プール施設利用状況調査を実施

#### (2) 港南プール、栄プール

- ・市民利用施設への施設 PR 実施、HP 情報の充実（共通）
- ・民間広報誌への施設紹介記事掲載（港南）
- ・新規イベント実施（港南：40 周年記念イベント、栄：ランニング教室）
- ・物販の充実、教室事業の拡大（港南）
- ・スポーツスタジオの個人利用を開始（港南）
- ・スポーツスタジオ新設（栄）

#### (3) 本牧市民プール、横浜プールセンター

- ・民間雑誌への施設紹介記事の掲載（共通）
- ・広報番組での施設紹介（横浜プールセンター）
- ・アトラクションの充実（横浜プールセンター：ウォーターボール、本牧：フラダンスショー開催、ウォーターチューブ、バンド生演奏開催、等）
- ・中スポーツセンターと連携した水泳教室の実施（本牧）
- ・教室事業・イベントの拡大（本牧）
- ・市営バス乗車券とのセット券販売実施（共通）
- ・食堂のメニュー充実（共通）

## 2 26年度の利用状況 別紙2 施設別年間利用者数の推移

### (1) 港南プール、栄プール

26年度は、前年度以上に広報・PR等の利用促進に取り組んできましたが、港南プールの26年度の利用者数は、117,262人で、前年度に比べ、4.5%減少しました。また、栄プールの26年度の利用者数は、73,558人で、前年度に比べ、0.9%減少しました。

### (2) 本牧市民プール、横浜プールセンター

26年度は、前年度以上に広報・PR等の利用促進に取り組んできましたが、本牧市民プールの26年度の利用者数は、73,115人で、前年度に比べ、14.2%減少しました。また、横浜プールセンターの26年度の利用者数は、114,744人で、前年度に比べ、11.0%減少しました。主な原因としては、例年に比べ、夏期に悪天候の日が多かったため、利用者が伸び悩んだものと考えられます。

## 3 プール施設の評価の考え方

「基本的な考え方」において、施設の方針を26年度末までに検討することとしているプール施設（港南プール、栄プール、本牧市民プール、横浜プールセンター）について、「基本的な考え方」を踏まえ設定する評価項目に基づき、各施設の評価を行いました。

### (1) 評価項目

「基本的な考え方」を踏まえ、次の3つの評価項目を設定しました。

- 施設配置
- 施設の利用状況
- 施設のコスト

### (2) 評価指標及び評価基準

3つの評価項目に対して、それぞれ評価指標、評価基準を設定しました。

評価項目		評価指標	評価基準	
施設配置		近隣の代替施設までの距離	3km超	○
			3km以内	×
施設の利用状況		1営業日当たりの利用者数の、 20～22年度の3か年平均実績に対する 24～26年度の3か年平均実績の増減率	+10%超	○
			+10%～▲10%	△
			▲10%超	×
施設のコスト	A 税負担	利用者1人当たりの税負担額の、 24～26年度の3か年平均実績	税負担額500円以下	○
			500円超～1000円以下	△
			1000円超	×
	B 収支	運転資金に占める使用料等の割合の、 24～26年度の3か年平均実績	50%超	○
			25%超～50%以下	△
			25%以下	×

### (3) 暫定的な評価結果

評価指標には、現時点では確定していない数値があるため、直近の数値を使用して、暫定的な評価を実施しました（施設のコストについては、26年度決算値が確定していないため、24年度及び25年度の2か年平均実績を使用）。

#### ア 港南プール、栄プール

港南・栄工場は18年度には廃止されており、設置当初の地元還元施設という位置付けはなくなっています

工場の廃止に伴い、両施設とも運営にあたっては年間2千万円程度のボイラー用燃料代等が必要となっており、税負担が高額となる傾向にあります。港南プールに比べてアクセスがしにくい栄プールについては、利用者が少ない状況にあります。

施設配置については、相互に代替施設となり得ます。

施設名	評価項目			
	配置	利用状況	コスト	
			A 税負担	B 収支
港南プール	×	△	△	○
栄プール	×	×	×	△

#### イ 本牧市民プール、横浜プールセンター

埋立てに伴う代替として施設を整備しており、両施設とも老朽化が著しいですが、利用状況、コスト等について、港南プール、栄プールと比較すると、評価が高くなっています。

また、近隣に代替施設はありません。

施設名	評価項目			
	配置	利用状況	コスト	
			A 税負担	B 収支
横浜プールセンター	○	△	○	○
本牧市民プール	○	△	△	○

## 4 各施設の方針の方向性

### (1) プール施設全体

ア 「基本的な考え方」において、施設の存廃や集約化等の方針を26年度末までに検討することとしている施設について、利用状況、コスト、配置等を評価した結果を踏まえ、各施設の方針を決定します。

イ 上記以外の施設及び上記施設で当面存続することとなった施設については、民間活力を活用した運営手法の導入や利用料金の改定など、さらなる利用促進・経営改善を検討するとともに、必要に応じて再整備等を検討します。

ウ 今後、当該施設や周辺の公園プールや学校などの施設で大規模な投資を行う場合等には、再編整備検討専門会議において、これらの周辺施設との集約化を検討します。併せて、より効率的な運営形態等について検討します。

エ 施設の集約化や廃止の時期は、施設の老朽度や利用状況を踏まえつつ、利用者に配慮した時期となるよう決定します。

オ 廃止する際は、利用者や地域の方の意見や消防水利等防災上の位置付けを踏まえつつ、利用者に配慮した代替策や跡地利用策などを検討します。

## **(2) 港南プール、栄プール**

港南プールと栄プールは、配置、利用状況、コスト等を評価した結果を踏まえ、港南プールについては存続とし、栄プールについては、施設の大規模な改修等の際に、港南プールへ集約化する方向で検討します。

## **(3) 本牧市民プール、横浜プールセンター**

本牧市民プールと横浜プールセンターは、両施設とも配置、利用状況、コスト等を評価した結果を踏まえつつ、施設の設置の経緯に配慮し、存続する方向で検討します。なお、民間活用等により、将来的な本市の財政負担の縮減に向けた運営手法の改善を検討します。

## **※ 今後のスケジュール**

今回お示しした各施設の方針の方向性について、26年度決算の実績値等を踏まえた各施設の方針(案)を策定し、27年第3回定例会にてお示しします。

## 「基本的な考え方」（平成 24 年 8 月策定）における各施設の見直しの考え方（抜粋）

※市民局該当となる部分については四角囲いとしています。

## 3 プール及び野外活動施設等の見直しの考え方

## (1) 総論

- ア 安全性の問題がある施設等を除き、利用促進策として、施設の周知（PR）や魅力づくりなどを行います。また、経営改善策として、利用料金の改定の検討やコスト削減などを行います。
- イ アを行った上でなお改善が見込めない施設については、施設の集約化、廃止など施設の選択と集中を図ります。なお、個々の施設の存廃については、施設ごとに具体策を決定します。
- ウ 施設の選択と集中にあたっては、施設の設置の経緯、利用状況、施設配置、コスト、安全性等を踏まえ、方針を決定します。ただし、施設の状況によっては、民間活用の可能性を検討した上で、方針を決定します。また、利用状況やコスト状況などの情報を積極的に発信します。
- エ 施設の選択と集中にあたっては、利用者や地域の方の意見や消防水利等防災上の位置づけを踏まえつつ、利用者に配慮した代替策や跡地利用策などを検討します。
- オ 施設の集約化や廃止の時期は、施設の老朽度や利用状況等を踏まえ、決定します。なお、決定にあたっては、利用者に配慮した時期となるよう検討します。

## (2) プールの見直しの考え方

利用状況、コスト、安全性、配置等に課題のある全ての施設を、集約化、廃止、利用促進、経営改善等の見直しの検討対象とします。検討にあたっては、旧余熱プールや公園プールなどの施設区分ごとではなく、他の施設を含め総合的に見直しを図ることとします。

特に見直しの必要がある施設は、施設が近接する7エリア及び休止中のプールとします。対象の7エリアは、鶴見区・神奈川区・港北区エリア、中区・磯子区エリア、西区・南区・保土ヶ谷区エリア、旭区エリア、都筑区エリア、港南区・磯子区・栄区エリア、金沢区エリアとします。

## ア 旧余熱プール

- (ア) 栄プール、港南プールは、利用促進、経営改善を図った上で、施設の存廃を平成 26 年度末までに検討します。また、耐震が必要とされている港南プールは、耐震調査委託を実施し、耐震に必要な実工事費を算出します。
- (イ) 平成 26 年度末までに経営状況が改善されない場合は、利用者数やコスト（税負担、耐震対策を含めた積み残し保全費）などの視点を総合的に勘案し、老朽度や耐用年数を考慮して、廃止及び他施設への集約化を検討します。

## イ 公園プール

- (ア) 近隣に代替施設があるエリアについては、利用促進、経営改善を図った上で、利用状況、施設配置、コスト、施設の老朽度を考慮して段階的に集約化を検討します。
- (イ) 鶴見区・神奈川区・港北区エリア、中区・磯子区エリア、西区・南区・保土ヶ谷区エリアの、特にプールが近接している3エリアについては、利用促進、経営改善の取組を行い、その結果を見た上で、なお改善が見込めない施設については、施設の方針を平成 26 年度末までに検討します。
- (ウ) 施設の老朽化により、現在、休止中のプールについては、これまでの利用状況や費用対効果を踏まえながら他の公園施設への機能転換を検討します。

- (エ) 集約化先の施設は利用促進のための魅力づくりとして、施設機能の追加や再整備を検討します。
- (オ) 集約化する公園プールは、他の公園施設への機能転換を検討します。なお、廃止時期については、すぐに廃止するのではなく、大規模修繕の前まで施設を運営させるなど施設の老朽度や耐用年数を考慮して決定します。
- (カ) 施設の老朽化や集約化に伴う他の公園施設への機能転換や施設機能の追加、再整備にあたっては地域の意見を踏まえつつ検討を進めます。

#### ウ その他屋外プール

- (ア) 設置の経緯に配慮するとともに、利用促進、経営改善を図った上で、民間等による運営継続の可否、施設の集約化を含めて平成 26 年度末までに検討します。
- (イ) 施設の集約化を実施する場合は、市民意見を踏まえつつ、集約化先の施設は魅力づくりとして、施設機能の追加や再整備を検討します。

#### エ 学校プール

- (ア) 中学校プールについては、新築や建替えの際に、近隣の 2 校～3 校のうち 1 校に屋内型プールを整備し複数校で共同利用する拠点校方式を基本とし、モデル事業で検証していきます。
- (イ) 小学校プールについては、各校に整備します。
- (ウ) 上記の方針を基本としつつ、併せて、本市が所有するプールや民間プール等の活用も検討します。

### (3) 野外活動施設等の見直しの考え方

#### ア 青少年野外活動センター【市内】(三ツ沢公園、こども自然公園、くろがね)

- (ア) 利用促進を図った上で、平成 26 年度末までに適正な施設規模を検討します。
- (イ) 平成 26 年度末までに利用改善及び経営改善が図られない場合は、施設の集約化を実施します。
- (ウ) 施設の集約化を実施する場合は、利用者に配慮して、青少年の健全育成の機会がなくならないよう、代替策や跡地利用策を検討の上、集約化を実施します。

#### イ 青少年野外活動センター【市外】(道志)

- (ア) 道志村との交流を推進するとともに、道志村の意見も踏まえながら、キャンプ場は、機能の変更、廃止を含めて平成 24 年度末までに検討します。
- (イ) 施設を廃止する場合は、利用者に配慮して、青少年の健全育成の機会がなくならないよう市内青少年が道志村の民間キャンプ場を利用する場合の優待利用の実施など、代替策を検討の上、実施します。
- (ウ) スポーツ広場は、道志村による有効活用について検討します。

#### ウ 上郷・森の家

周辺施設との連携など施設の特徴を生かした魅力的なプログラムの開発などの利用促進、経営改善について利用状況等を精査しながら、平成 24 年度末までに検討します。

#### エ 少年自然の家(赤城、南伊豆)

- (ア) 昭和村との交流を推進するとともに、赤城林間学園の施設の一部であるキャンプ場の閉鎖を含めて、平成 24 年度末までに検討します。
- (イ) 南伊豆臨海学園については、利用促進及び経営改善に努めます。

【プール】施設別年間利用者数の推移（平成21年度～平成26年度）

（単位：人）

施設名	所在区	ピーク時※		実績							H25/H26		備考
		年度	利用者数	H21	H22	H23	H24	H25	H26	増減数	増減率		
屋内 余熱・旧余熱	ふれーゆ ※3	鶴見区	H11	207,509 (335,011)	161,976 (259,335)	161,124 (252,572)	169,199 (260,477)	181,594 (273,407)	159,612 (236,135)	165,417 (251,357)	5,805 (15,222)	3.6% 6.4%	修繕等のための休館あり(H25)
	港南プール ※3	港南区	S52	268,894 (268,894)	138,529 (138,529)	127,637 (127,637)	124,981 (124,981)	125,634 (125,634)	122,851 (123,474)	117,262 (118,152)	▲ 5,589 (▲ 5,322)	▲ 4.5% ▲ 4.3%	
	保土ヶ谷プール ※3	保土ヶ谷区	S59	205,673 (205,673)	97,489 (99,214)	89,009 (90,511)	90,315 (91,746)	90,689 (92,068)	88,343 (90,220)	89,462 (94,965)	1,119 (4,745)	1.3% 5.3%	
	旭プール ※3	旭区	S52	330,535 (330,535)	120,359 (124,189)	123,260 (129,320)	114,323 (120,940)	109,455 (116,637)	111,194 (119,143)	92,244 (99,520)	▲ 18,950 (▲ 19,623)	▲ 17.0% ▲ 16.5%	修繕等のための休館あり(H26)
	リネツ金沢 ※3	金沢区	H18	166,304 (213,928)	149,016 (187,895)	133,209 (166,324)	122,563 (153,081)	120,078 (149,868)	122,338 (156,801)	122,754 (162,701)	416 (5,900)	0.3% 3.8%	
	都筑プール	都筑区	H2	320,417	150,064	147,463	132,420	164,041	143,109	151,219	8,110	5.7%	修繕等のための休館あり(H25)
	栄プール ※3	栄区	S54	204,378 (204,378)	60,485 (60,710)	60,188 (60,188)	72,517 (72,517)	77,121 (77,121)	74,225 (74,225)	73,558 (73,558)	▲ 667 (▲ 667)	▲ 0.9% ▲ 0.9%	
屋外 公園	潮田公園	鶴見区	H7	34,849	11,956	14,928	11,157	11,269	12,716	11,786	▲ 930	▲ 7.3%	3エリア(鶴見・神奈川・港北)
	平安公園	鶴見区	H7	28,437	11,347	13,031	10,938	10,344	14,850	13,450	▲ 1,400	▲ 9.4%	3エリア(鶴見・神奈川・港北) 隣接市の公園プール開館(H25)
	岸谷公園	鶴見区	H7	35,081	14,002	17,452	12,701	13,817	13,653	12,305	▲ 1,348	▲ 9.9%	3エリア(鶴見・神奈川・港北)
	入江町公園	神奈川区	H7	29,920	14,132	15,405	13,889	16,296	15,164	10,465	▲ 4,699	▲ 31.0%	3エリア(鶴見・神奈川・港北)
	白幡仲町公園	神奈川区	H7	18,398	6,939	8,990	5,749	7,410	7,751	7,930	179	2.3%	3エリア(鶴見・神奈川・港北)
	六角橋公園	神奈川区	H7	25,517	12,522	15,861	12,006	12,577	12,960	12,100	▲ 860	▲ 6.6%	3エリア(鶴見・神奈川・港北)
	岡野公園	西区	H7	23,825	11,289	14,172	10,409	12,166	12,302	12,369	67	0.5%	3エリア(西・南・保土ヶ谷)
	元町公園	中区	H7	56,358	26,603	44,767	29,001	35,814	36,965	34,634	▲ 2,331	▲ 6.3%	
	弘明寺公園	南区	H7	36,743	17,685	21,252	14,354	17,663	17,724	14,579	▲ 3,145	▲ 17.7%	
	中村公園	南区	H7	21,683	14,323	20,231	15,197	17,240	15,522	13,043	▲ 2,479	▲ 16.0%	
	野庭中央公園	港南区	H7	41,878	16,584	21,991	16,649	19,813	20,291	16,897	▲ 3,394	▲ 16.7%	
	川辺公園	保土ヶ谷区	H7	50,528	19,020	26,319	13,973	12,873	12,935	10,792	▲ 2,143	▲ 16.6%	3エリア(西・南・保土ヶ谷)
	大貫谷公園	旭区	H7	38,222	11,773	12,873	9,501	13,904	12,907	8,242	▲ 4,665	▲ 36.1%	
	鶴ヶ峰本町公園	旭区	H7	29,153	11,503	16,078	10,693	12,696	10,353	9,881	▲ 472	▲ 4.6%	
	芦名橋公園	磯子区	H7	7,455	2,716	3,682	2,324	3,295	3,275	2,649	▲ 626	▲ 19.1%	3エリア(中・磯子)
	磯子腰越公園	磯子区	H7	22,489	10,651	14,372	10,138	11,258	11,287	9,614	▲ 1,673	▲ 14.8%	3エリア(中・磯子)
	森町公園	磯子区	H7	20,935	10,296	14,009	10,647	10,117	11,240	10,000	▲ 1,240	▲ 11.0%	3エリア(中・磯子)
	洋光台南公園	磯子区	H7	34,731	13,687	14,470	10,148	12,820	12,687	10,628	▲ 2,059	▲ 16.2%	
	富岡八幡公園	金沢区	H7	44,176	12,019	13,525	10,220	13,371	12,618	11,585	▲ 1,033	▲ 8.2%	
	菊名池公園	港北区	H7	100,495	42,812	53,028	37,374	41,459	38,609	34,010	▲ 4,599	▲ 11.9%	3エリア(鶴見・神奈川・港北)
	綱島公園	港北区	H7	40,957	15,502	19,827	13,915	14,053	16,934	11,660	▲ 5,274	▲ 31.1%	
	千草台公園	青葉区	H7	29,186	20,816	28,166	15,753	20,457	20,538	16,213	▲ 4,325	▲ 21.1%	
	茅ヶ崎公園	都筑区	H7	52,475	22,042	29,308	15,079	17,452	16,747	13,349	▲ 3,398	▲ 20.3%	
	山崎公園	都筑区	H7	58,619	23,920	29,715	16,707	21,294	20,657	14,230	▲ 6,427	▲ 31.1%	
	大坂下公園	戸塚区	H7	24,794	19,220 ※1	25,559	18,430	20,702	21,587	20,377	▲ 1,210	▲ 5.6%	
	しらゆり公園	泉区	H7	40,481	19,541	24,721	17,807	21,221	19,324	17,829	▲ 1,495	▲ 7.7%	
	上飯田西公園(休止中)	泉区	H7	20,508 ※2	1,160	—	—	—	—	—	—	—	—
宮沢町第二公園	瀬谷区	H7	26,364	12,530	16,670	11,023	12,177	12,671	9,926	▲ 2,745	▲ 21.7%		
小計		H7	994,257	426,590	550,402	375,782	433,558	434,267	370,543	▲ 63,724	▲ 14.7%		
その他	本牧市民プール ※3	中区	S50	274,397 (274,397)	79,253 (81,335)	109,701 (113,200)	74,049 (76,740)	76,269 (79,036)	85,240 (87,694)	73,115 (75,068)	▲ 12,125 (▲ 12,626)	▲ 14.2% ▲ 14.4%	3エリア(中・磯子)
	横浜プールセンター ※3	磯子区	S42	327,757 (327,757)	109,862 (110,045)	172,159 (172,455)	114,279 (115,095)	130,345 (131,767)	128,865 (130,462)	114,744 (116,693)	▲ 14,121 (▲ 13,769)	▲ 11.0% ▲ 10.6%	3エリア(中・磯子)
計(通年) ※4				2,389,029 (3,007,065)	2,488,149 (3,072,965)	2,104,812 (2,628,979)	2,257,541 (2,813,429)	2,321,101 (2,871,368)	2,244,137 (4,723,280)	▲ 76,964 (1,851,912)	▲ 3.3% 64.5%		
				7月平均最高気温⇒	28.4℃	31.0℃	30.7℃	29.4℃	30.4℃	30.1℃			
				8月平均最高気温⇒	29.9℃	32.7℃	31.4℃	32.4℃	32.7℃	30.5℃			
				屋外プール開業日数⇒	58日間	58日間	58日間	51日間	51日間	58日間			

※1 公園プール(屋外)のピーク時の利用者数は、公園プール全体でのピーク時の数値を採用しているため、個別のプールのピークと異なる場合がある。

※2 上飯田西公園は、平成21年度はこども用プールのみ営業。25mプールは休止。

※3 ( )は、プール以外の利用も含めた施設全体の利用者数

※4 計(通年)の数字については、その他屋内プール(西スポーツセンター、清水ヶ丘公園プール、日産ウォーターパーク、横浜国際プール)の利用者数も含まれています。

裏面あり

【野外活動施設等】施設別年間利用者数の推移（平成21年度～平成26年度）

（単位：人）

施設名	所在地	ピーク時		実績						H25/H26		備考
		年度	利用者数	H21	H22	H23	H24	H25	H26	増減数	増減率	
野島青少年研修センター	金沢区	H19	53,464	48,876	47,499	18,580	41,031	43,508	46,140	2,632	6.0%	被災者受け入れのための営業休止期間あり(H23)
三ツ沢公園	神奈川区	H21	26,852	26,852	22,094	17,047	22,163	22,977	24,685	1,708	7.4%	
こども自然公園	旭区	H26	31,527	30,809	29,265	24,161	30,600	30,920	31,527	607	2.0%	
くろがね	青葉区	H21	21,348	21,348	18,971	16,594	17,669	19,095	20,629	1,534	8.0%	
道志	山梨県 道志村	-	-	8,716	8,050	7,221	6,674	H24年度末 廃止				
キャンプ場		H18	4,585	4,442	4,415	3,795	4,009					
スポーツ広場		H20	5,957	4,274	3,635	3,426	2,665					
赤城林間学園	群馬県 昭和村	-	-	38,571	39,319	34,331	40,331	40,630	38,679	▲ 1,951	▲ 4.8%	
学園		H1	40,069	37,897	38,770	33,540	39,513	39,818	38,679	▲ 1,139	▲ 2.9%	
キャンプ場		S51	19,918	674	549	791	818	H25年度末廃止				
南伊豆臨海学園	静岡県 南伊豆町	H22	31,841	30,309	31,841	30,772	16,197	14,935	15,452	517	3.5%	
計	※1			314,192	294,706	256,213	276,572	273,544	272,050	▲ 1,494	▲ 0.5%	

※実績は、宿泊者数と日帰り利用者数の合計です。宿泊者数は述べ人数で計算しています。

※ピーク時の利用者数は、把握できる範囲での数値を採用しています。

※1 計の数字については、上郷・森の家の利用者数も含まれています。